

## 講師プロフィール

### <基調講演「脱炭素経済」に向けた企業の挑戦—本格的なカーボンプライシングの時代にどう対応するか— 講師>

京都大学大学院経済学研究科

教授 諸富 徹（もろとみ とおる）氏

- 京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。横浜国立大学経済学部助教授、京都大学大学院経済学研究科助教授、京都大学公共政策大学院助教授などを経て2010年3月から現職。
- これまでに、「国内排出量取引制度検討会（環境省）」委員、「カーボンプライシングの活用に関する小委員会（環境省中央審議会）」委員を始め、国及び地方自治体等において、多くの委員を務める。
- 主著に「環境税の理論と実際（有斐閣）」、「税という社会の仕組み（筑摩書房）」、共著に「再生可能エネルギーと地域再生（日本評論社）」などがある。



### <事例発表「e-dash」とCO<sub>2</sub>排出量の可視化から始める脱炭素」講師>

e-dash 株式会社

代表取締役社長 山崎 冬馬（やまさき とうま）氏

- 2007年三井物産株式会社に入社。プロジェクト本部で主に電気などインフラ事業の新規案件開発およびM&Aを担当。2015年から5年間、アメリカ・シリコンバレーに駐在し、エネルギーやモビリティなどのグリーンテック分野におけるベンチャー投資、事業開発を担当。帰国後、2020年4月に新設されたエネルギーソリューション本部に所属。
- e-dashを新規事業として立ち上げ、2022年2月のe-dash株式会社設立と共に、代表取締役社長に就任。



### <事例発表「CO<sub>2</sub>測定 ⇒ 見える化 ⇒ 削減対策」講師>

加藤軽金属工業株式会社

取締役社長 加藤 大輝（かとう だいき）氏

- 慶應義塾大学卒。株式会社インテリジェンス(現パーソルキャリア株式会社)にて、専門家紹介事業に従事し、200社以上の経営改善や新規事業、生産性向上等を経験、スコープ3等の算出の支援を実施。
- 2020年に加藤軽金属工業株式会社に入社。連続赤字・債務超過で倒産寸前の会社を立て直す。自社の強みを見直す中で、環境経営に舵を切る。ベンチャー企業と提携し、分離・リサイクル可能な接合技術やインバランスの解消をする大型バッテリー開発などを通し、自社を取り巻く環境を改善している。
- 2024年に愛知で最も勢いのある製造業の団体である「ものづくりパートナーズ」新規開発理事に就任。

